

第3学年通信

第8号 平成28年11月30日(水)

ホームページ <http://www.nc.isesaki-hs.gsn.ed.jp/>

今回の学年通信は、7組の副担任、徳田貴子先生にお願いしました。徳田先生は本校6年目、ベテランの英語の先生です。授業以外の学校の仕事は、教務や図書に係をしていますが、学年では会計に係をしています。また、華道部の顧問もしています。皆さんの参考になるメッセージをいただきましたので、よく読んでください。

徳田先生からのメッセージ

時間が経つのが速い…高3生なら誰もが感じているでしょう。雪の便りも届くこの頃、暑い夏に盛り上がったリオ・オリンピックは、遠い過去のことにも思えるかもしれません。でも、私の記憶の中では、男子体操の内村選手が見せてくれた美しい演技と、飾り気はないけれど本質を捉えた彼の言葉は、少しも色あせていません。中でも印象に残っているのは、次の言葉です。

「練習でできないことは、本番でできっこない！」内村選手はいつも、「今の演技は本番でやっているのだ」と思って集中して練習に臨み、できない時は修正を加えて完全な形にすることを心掛け、何度でも演技を繰り返すそうです。当たり前のように、実行し続けるのが難しいこと。彼は難なくやってのける。それが大舞台でも動じない彼の強さの秘密なのでしょう。最も素晴らしい才能は「努力できる才能」だと思うと、ある伊高生が言っていました。彼はさしずめ「努力できる天才」でしょうか。

上の言葉は、もちろんスポーツばかりでなく、勉強にも当てはまると思います。何十年も前ですが、受験を目前に控えたこの時期、私も食事と入浴以外は勉強に明け暮れていました。残念ながら、内村選手のように常に本番を意識して集中して受験勉強に臨んでいたとは言えませんが。それでも、問題を解いては答え合わせをし続ける単調さに辟易しながらも、間違った箇所には必ず印を付けて何度もやり直していたのを覚えています。無意識に「練習で解けないものが、本番で解けるわけがない！」と感じていたのかもしれません。受験のお守りは、練習で付けた印だらけの問題集と辞書でした。

受験は、自分の中にある「努力できる才能」を引き出せる機会のひとつだと思います。皆さんの努力が成功につながることを祈ります。

保護者の皆さんへ

例年にない、11月の積雪やインフルエンザの流行が起こっていますが、そんなことを言っていられないのが受験生です。クリスマスや年末年始の騒音も聞こえてきますが、誘惑に負けず全力で目標達成のために駆け抜ける冬にしてあげるために、健康管理をお願いします。また、12月に入るとすぐに面談を予定しています。進路について本音でお子さんと話し合っておいてください。

日	曜日	1 2 月の行事予定	備考
1	木	期末考査、	
2	金	〃	
3	土		
4	日		校舎内に入れません
5	月	特別カリキュラム①開始 3年三者面談	
6	火	〃	
7	水	〃	スクールカウンセラー
8	木	〃	
9	金	〃	学生スクールカウンセラー
10	土		
11	日		校舎内に入れません
12	月		
13	火	文化部発表会(～16日)	
14	水		スクールカウンセラー
15	木		
16	金	文化部発表会ステージ発表	
17	土		
18	日		校舎内に入れません
19	月		
20	火		
21	水		スクールカウンセラー
22	木	終業式	
23	金	(祝)天皇誕生日	校舎内に入れません
24	土		
25	日	冬季補習	
26	月	〃	
27	火	〃	
28	水	〃	
29	木		校舎内に入れません
30	金		校舎内に入れません
31	土		校舎内に入れません
日	曜日	1 月 の行事予定	備考
1	日	(祝)元日	校舎内に入れません
2	月		校舎内に入れません
3	火		校舎内に入れません
4	水		
5	木		
6	金	始業式・センター試験受験上の注意説明会	
7	土	センター直前トレーニング	
8	日	センター直前トレーニング	
9	月	(祝)成人の日	校舎内に入れません
10	火		
11	水		スクールカウンセラー
12	木		
13	金	3年4時間 センター試験激励会(4限)	学生スクールカウンセラー
14	土	センター試験1日目	
15	日	センター試験2日目	校舎内に入れません
16	月	センター試験自己採点(3年) 特別カリキュラム②開始	